



EurekaNow

交流の場に誰もいない時に行っても交流が出来ず楽しめない。知り合いがいないと場に馴染めない。自分たちが利用者として感じている悩みを解消し、交流を活性化させeureka利用者を増やしたい！

近年増加するコワーキングスペース

テレワークの急速な拡大やフリーランスの需要、起業支援の目的などのために近年コワーキングスペースが増えてきている。2022年12月末時点で2129拠点※1ものコワーキングスペースが存在しており、これからも増加していくと予想されている。

eurekaについて

徳島には大学生が運営するeureka※2というコワーキングスペースがある、徳島の様々な大学生や社会人が利用している。ここでは交流と新しい挑戦の場を提供している。



eurekaが抱える課題

eurekaでは利用者が誰もいない時に訪れると交流できなかつたり、知り合いがいないとコミュニティに馴染み辛く感じる。イベントなどは行われているが、コワーキングとして利用する場合、どのタイミングだと人がいるかが分からない。

EurekaNowについて

私たちが提供するアプリ、EurekaNowを開くと、交流スペース、コワーキングスペースに現時点で誰がいるか確認することが出来る。また、利用者はプロフィールを設定することができ、アプリから他人のプロフィールを確認することが出来るので、仕事相談や交流など様々な目的に応じた利用が出来るようになる。

※1 大都市政策研究機構 <https://imp.or.jp/2023/03/10/report-6/>

※2 eureka tokushimacoworking <http://eureka-tokushimacoworking.com/>



利用者のスマホを自動的に検知
スマホアプリに表示



現在の利用者を確認できる → 安心して利用でき、交流の活発化につながる
利用履歴を自動記録 → 従来の面倒な入退室記録を排除

今後の展望

2024年は代表者岡田の卒業研究として、このシステムを開発し実証実験を行う。開発と検証が終わり次第、全国の交流スペース及びコワーキングスペースに展開する。